

## ■工学域 物質化学系学類 応用化学課程

### ○ディプロマ・ポリシー

応用化学課程では、本課程のカリキュラムに沿って、教育目標にかかげる以下の能力を身に付けたものに学士（工学）の学位を授与する。

1. 豊かな教養を身に付けることにより、応用化学について、社会において果たす役割を認識することができる。
2. 応用化学についての専門知識と技術を体系的に学び、それらを工学に応用できる。
3. 日本語で、応用化学について文章を読み、書くことができ、科学的・論理的な議論ができる。
4. 英語による、論理的な記述力、口頭発表力、討議などの国際的コミュニケーション能力を高め、異文化との交流を行う対話能力と表現能力を身に付ける。
5. 応用化学の知識を生涯に渡って、自主的、継続的に学習する能力を身に付ける。
6. インターネットなどを用いて応用化学についての情報を収集・分析し、その価値判断をすることができる。
7. 応用化学を利用することにより、対象とする事柄について工学的手法を用いて分析することができる。
8. 応用化学について、技術が社会に及ぼす影響を認識し、技術者が社会に対して負っている責任を自覚し、高い倫理観をもっている。
9. 応用化学に関する専門知識を利用することにより、社会の様々な問題を解決するための創造能力を身に付けている。